

退職 互助だより

第165号

平成30.1.22

発行

一般財団法人 島根県教職員互助会
〒690-8502 松江市殿町1番地
島根県教育庁福利課内
TEL (0852)22-6067



「森英恵 ファッション・デザイナー

“ハナエ・モリ”ビルのショーウインドー〈肖像の風景〉より」

奈良原一高 作

1984 (昭和59) 年 ゼラチン・シルヴァー・プリント 島根県立美術館蔵

「受贈記念 奈良原一高 肖像の風景」展

2018年1月25日(木)～5月7日(月)、島根県立美術館・展示室4・5にて公開

目次

○第6回退職互助代表者会議について……………2	◇ 地区会活動……………4
○医療補助金等の送金スケジュールについて……………2	○文化講演会開催状況……………5
○銀行の店舗見直しに伴う給付金口座の 変更手続きについて……………2	○拠出金・各種給付金と確定申告について……………5
○表紙作品解説……………2	○確定申告が必要な場合……………6
○地区会だより 退職互助益田・鹿足地区会……………3～4	○「額田部臣」銘文発見の物語り……………7
◇「彼岸花」考……………3	○事務局だより……………8
◇随想「吉賀町散策」……………4	○お悔やみ……………8
	○あとがき……………8

第6回 島根県教職員退職互助代表者会の開催について

去る平成29年11月30日、サンラポーむらくもにおいて、第6回島根県教職員退職互助代表者会が開催されました。今回の会議では、互助会事務局から互助会の今年度上半期の運営状況と、平成29年度の加入状況などを報告するとともに、来年度以降の厚生事業についてのご意見をいただきました。

会議では、人間ドック補助金の募集方法に対するご意見や、地区会への助成、ライフプラン助成事業の助成対象や金額へのご要望など、たいへん活発に協議していただきました。これらのご意見は、今後の事業運営の参考にさせていただきます。

医療補助金等の送金スケジュールについて

2月、3月、4月の請求書提出の締切日・送金日は次のとおりです。

締切日 毎月20日17:15まで(土・日・祝日の場合は前日)	送金日 毎月26日(土・日・祝日の場合は翌日)
平成30年2月20日(火)	平成30年3月26日(月)
平成30年3月20日(火)	平成30年4月26日(木)
平成30年4月20日(金)	平成30年5月28日(月)

<注 意> 締切日は、会員の居住地域を担当する支局及び事務局への到着日です。
請求書の提出先が各支局となっている方が、事務局へ提出されても構いません。その場合は、事務局から担当の支局へ転送し、支局への到着日が書類受理日となります。

山陰合同銀行の店舗見直しに伴う給付金口座の変更手続きについて

平成30年1月21日(日)から、山陰合同銀行において次の店舗の見直しがなされました。

このため、これらの店舗の口座を医療補助金等の給付金等受領口座に指定されている方については、口座変更の手続きが必要となりますが、当会において、山陰合同銀行に確認のうえ変更処理を行いますので、ご承知ください。(該当会員からの手続きは不要です)

現・店舗名	新・店舗名
横田支店 (店番020)	横田出張所 (店番020)
西益田出張所 (店番050)	西益田代理店(店番050)
石見今市代理店(店番257)	金城代理店 (店番276)
田儀代理店 (店番268)	江南出張所 (店番031)

表紙作品解説

「すべてマヌカン？」—瞬そう見紛うようなショーケースのなかで、世界を代表するファッション・デザイナー森英恵(1926-)自身がポーズをとっています。島根県六日市町に生まれた森は、戦後自分や家族の服を作ろうと洋裁をはじめ、伝説の洋裁店「ひよしや」を創業しました。やがてアメリカに進出し、日本の伝統美を大胆にファッションのなかに取り込み「EAST MEETS WEST」と絶賛されます。パリでは東洋初のクチュリエとなり、厳しいオートクチュールの世界で大輪の華を咲かせました。

この写真を撮影したのは、奈良原一高(1931-)。松江高校の卒業生であり、初個展「人間の土地」(1956)によって戦後日本の写真表現を塗り替えるほどの衝撃を与えました。その後、ヨーロッ

パやアメリカに滞在し、質の高い作品群を生み出して国際的な評価を受けている写真家です。この作品は、日本の各界の第一人者30名を特集する「新潮45+」のグラビア「ザ・リーダー」の一環として撮影され、写真集『肖像の風景』に纏められた内の1点です。島根県立美術館では、このシリーズ全161点のご寄贈を受け、お披露目展を開催いたします。

この二人の出会いは早く、「ひよしや」でスタートした森英恵を、写真家になったばかりの奈良原が撮影したのが1959年。国際的な舞台をしなやかに生き抜く姿勢、制作に対する真摯さと独創性など、共通点の多い島根ゆかりのアーティストの、長年にわたる交流に支えられた息の合ったコラボレーションをお楽しみください。(島根県立美術館 主席学芸員 蔦谷典子)

「彼岸花」考

退職互助益田・鹿足地区会 会長 林 克典

退職してほどなく自治会の世話役を受けることとなり、地域の潤いになればと彼岸花の植栽を事業の一つに加え、以来十年あまり、地区内の農道脇に球根の植栽活動を続けている。

稲の収穫が終わった秋の彼岸の頃になると、気付かぬ内に草の中から一斉に丈を伸ばして真赤に咲き誇り、やがて一週間あまりで姿を消すこの花に、私は郷愁と神秘さを感じている。

加齢と共に病院通いが多くなった。二年前、人間ドックで再検査となり病院の待合室で結果の説明を待っている時、何気なく柵の園芸雑誌を手にとってページをめくっていると、「ハミズハナミズの不思議」というタイトルに目が留まった。ハミズハナミズとは彼岸花のことである。

読んでみると、今まで私がこの花に抱いていた神秘さの謎が解かれたように感じた。

ここに、ささやかではあるが私の思いを添え、この花の不思議な魅力を紹介してみたいと思う。

彼岸花はその花の美しさから、めでたいことが起きる兆しの「天空に咲く赤い花」という意味のマンジュシャゲ（曼珠

沙華）という名で呼ばれる一方で、ユウレイバナ、キツネバナ、カジバナといった薄気味悪い名前と呼ばれることもある。

実はこの花は救荒植物として中国から伝わったもので、その学名（リコリス）に由来する「リコリン」という有毒物質を含んでいる。名前はかわいいが、人や動物が球根や葉を口にすると中毒症状を起すことがあるとか。（ご承知のように、水仙にもリコリンは含まれていて、過って葉を食べて中毒症状を起した



秋の農道風景

というニュースが報道される
ことが時々ある。

しかし、球根は砕いてよく水にさらすことで、そのデンプン
を食用とすることができると
しい。

子供の頃、この花を折り取つ
たりすると大人から叱られた
ものだ。理由はよく分からな
かったが、昔の人達はそれを知
っていた、飢饉の際の備えとするため、普
段は人々が手をつけないようにと、謎め
いた言い伝えが受け継がれていたのでは
ないだろうか。

田んぼのそばに植えるのは、毒を持つ
たこの花を嫌い、モグラなどが畦に穴を
あけ漏水や境界が荒れるのを防ぐため
と考えられる。

また、土葬の時代であった昔は墓地为
ネズミなどの動物に荒らされないう
にするために、この花を周りに植えたの
であろう。

カジバナと呼ばれるのは、燃えるよう
な赤いこの花を切り取って持ち帰ると
家が火事になるということで、花を大切
にするための戒めとしたのであろう。

今では、里山の秋の風物史として親し
まれているこの花であるが、美しい花と
その特性を知った人々との共生の歴史
がそれを物語っていると思われる。

十月中旬になると、細く分厚い緑の葉
が芽吹きはじめ、やがて周りの雑草が枯
れた初冬、艶のある濃緑の葉の固まりが



初冬の葉の群落

ボール状となって出
現する。毒を有する
葉は他の動物等に食
害されることなく、
冬の陽を一人占めに
して、花芽を宿し、球
根を増やして他の草
花が芽を出す春には
枯れて姿を消す。花
と葉は互いを見るこ
となくそれぞれの営みが続け、それでい
て、互いに支え合って種の繁栄に尽くし
ている。

まさに、「葉見ず花見ず（ハミズハナ
ミズ）」で生きてきた花なのである。
何か、人のいとなみとも通じるものが
あるように思われる。

また、新しい年が始まった。昨秋、道
行く人々を楽しませてくれた農道脇の
真赤な花列も、今は緑の群落となって、
寒風の中で懸命に命をつなごうとして
いる。

この花を知り、それに思いを寄せた
時、私も少しばかり元気をもらえたよう
に思える。

病院での再検査の結果は、手術、十日
あまりの入院生活となり、退院後数カ月
間は静養をしていたが、今はお陰さまで
普段の生活を取り戻すことができ、何か
自分のできることで地域のお役にたて
ればと日々を送らせていただいている。

彼岸花の植栽ももう少し続けて行き
たいと思っているこの頃である。

随想

「吉賀町散策」

退職互助益田・鹿足地区会
副会長 永安恵 治

退職していつの間にか八年が過ぎました。現職の頃には出来なかつた好きなことをしながら毎日元気に過ごしています。その中の一つに、町の文化財審議委員として地域の歴史文化財に関わることがあります。そのことを通して、吉賀町に対する愛着が更増すようになりました。

島根県の西南端に位置する吉賀町は、江戸時代に山陰と山陽とを結ぶ参勤交替道の通過点の町として栄えました。町内には紹介したい名所旧跡が色々ありますが、その中で二つを紹介します。

蔵木の一本杉



一本杉と大蛇ヶ池

日本海に注ぐ高津川の源流としての大蛇ヶ池は年中絶えることなく湧水で満たされています。全国一〇九箇所ある一級河川のなかで流域にダムがなく、源流の特定できる河川は

珍しいそうです。また、高津川は清流日本一の榮譽に平成二二、二三、二四、二五年と四年連続で輝きました。上流部には絶滅危惧種第一類に属するヒメバイカモが繁茂しています。ヒメバイカモは流れの速い清流にだけに植生する水生植物です。大蛇ヶ池の傍には水源会館があり、町内遺跡からの発掘物、民具などが展示されています。

大井谷の棚田



大井谷の棚田

柿木村大井谷は戸数二十軒足らずの小集落です。山の斜面に開けた棚田は室町時代から次々と開墾され往時は千枚を数えるほどでした。現在はおよそ六百枚となりこれを維持保存するために棚田のオーナー制度、トラスト制度をとりいれ近隣県からの希望者を募っています。春の田植え、秋の刈入れシーズンの風景はすばらしく、日本の棚田百選の一つに選ばれました。棚田の上端部には江戸時代に水飢饉の際、分けあつて呑んだという「助けはんどろ」があります。

地区会活動

退職互助益田・鹿足地区会

常任幹事 中島英二

益田圏域の会員数は年々減少しているため、平成二六年度より益田地区会と鹿足地区会が統合し、益田・鹿足地区会として新たに発足しました。趣味の会等の事業はそれ以前から合同で行っており、そのまま引き続いて行っています。

当地区会の主な行事等は次のとおりです。

- 四月：三役会・役員会
- 五月：代表者会
- 六月：役員会・総会準備
- 七月：総会・会員の集い

◎趣味の会

- ・釣り：年3回の大会と泊を伴った釣り旅行も計画しています。
- ・盆栽：園芸：隔年で行い、益田翔陽高校にお世話になっています。
- ・囲碁：年間五回集い、碁力向上と親睦を深めています。
- ・山城見学：無名の山城を訪れ、帰りには温泉や昼食を楽しんでいます。
- ・軽スポーツ：月二回のグラウンドゴルフ。延べ三〇〇人余りの方が参加し楽しんでいきます。
- ・謡曲：人数は少ないですが、月二回の練習に励んでいます。
- ・料理講習会：益田会場、鹿足会場それぞれ行い、地元食材を使った料理を食し、健康長寿を目指しています。
- ・厚生旅行：昨年度は福岡・大分の歴史と味覚を探索する旅、今年度は世界遺産に登録された『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群を探索する

旅を行いました。
・芸術鑑賞（補助）：島根県立芸術文化センターグラントワで行われるさまざまなイベントの補助事業を行っています。



会員の集いにて

総会にて

を、映像を交えながら皆さんに披露することにしました。今年度は厚生旅行の発表でしたが、皆さんの笑いを誘いながら楽しかった旅行の様子を伝えていただきました。会員の講演も趣味の会の発表もとても好評でした。他の地区会同様、益田・鹿足地区会も会員の減少および高齢化が進んでいます。趣味の会の数も次第に減りつつあるので、新入会員が興味・関心を持っていただくような趣味の会づくりを目指しているところ です。

平成29年度

文化講演会



11月12日（日）に、浜田市の石中央文化ホール大ホールにおいて、しまね教育の日関連事業として島根県教育委員会と共催で「平成29年度文化講演会」を開催しました。当日は700人を超える聴講者が来場されました。

講師は、昨年に引き続き長野県諏訪中央病院の名誉院長の鎌田實氏（医師、作家）をお迎えしました。

映像と音楽を使い、医療のこと、人生のことなど先生の経験に基づくお話をさせていただきました。最後には、聴講者と一緒に鎌田式スクワットを行い、健康へのアピールをされました。

来年度の文化講演会は、県東部での開催を予定しています。

加入時の拠出金・各種給付金と確定申告について

●退職互助事業加入時に納入した拠出金

拠出金は、確定申告時の「生命保険料控除」及び「社会保険料控除」の対象にはなりません。

●医療補助金及び入院見舞金

医療費控除の対象となる金額は、その年に支払った医療費の全額ではなく、次の式で計算した金額です。

1年間（1月～12月）で支払った医療費の総額

保険金などで補てんされる金額

* 互助会の医療補助金・入院見舞金は該当します。

10万円（所得の合計金額が200万円までの人は、所得の合計金額の5%）

医療費控除の対象となる金額（最高200万円）

上記の式からもわかるように、窓口で支払った医療費の全額が、互助会からの医療補助金・入院見舞金により補てんされる場合は、医療費控除の対象額はないことになります。

なお、窓口で支払った医療費のうち、健康保険適用外（互助会の医療補助金の給付対象外）で、医療費控除の対象になる「医療費」として認められる場合もありますので、税務署にお尋ねください。



退職された方や、年金所得のある方でも、 確定申告が必要となる場合があります。

【確定申告が必要な方】

◇平成 29 年中に退職された方へ

平成 29 年中に退職され再就職されていない方は、年末調整がされていないので、確定申告を行うことにより所得税が還付される場合があります。

◇公的年金等を受給されている方へ

平成 29 年中に受け取った公的年金等の収入金額の合計額が 400 万円を超える方

なお、公的年金等の収入金額の合計額が 400 万円以下の方でも、公的年金等以外の所得金額が 20 万円を超える方は、確定申告書の提出が必要です。

スマホ*タブレットからも
確定申告書等作成コーナーで
簡単に申告書の作成が
できます。

作成コーナー

検索



タブレット端末等
をご利用の方はこちら



確定申告書等作成コーナーとは

パソコンの画面の案内に従って収入金額等を入力することにより、所得税の確定申告書などを作成することができます。

**初めての方でも簡単に申告書の作成ができるよう
“給与所得者又は年金所得者向け”の申告書作成画面もありますので、是非ご利用ください。**

4つのメリット

- 1 税務署に出向く必要なし！
※ 47都道府県のスマートフォン対応の作成が可能な地域があります。
- 2 いつでもご利用可能！
※ 休日にも利用可能で24時間いつでもご利用いただけます。
- 3 自動計算機能！
※ 計算誤りのない申告書が作成できます。
- 4 プリントサービスにも対応！

申告書作成から提出の流れ



作成コーナーで
申告書を作成！

画面の案内に従って金額等を入力し、申告書を作成。

プリンタで出力し、
税務署へ郵送で提出!!



※プリンタがない方へ

コンビニエンスストア等のプリントサービスを利用し、印刷することができます。

(印刷には、アプリのダウンロードが必要になります。)

※ パソコンで作成される方は、
作成後、次の方法で
申告書を提出

▶ e-Tax の場合

ICカードリーダライタの準備（購入）及び設定など、事前準備が必要です。

▶ 書面提出の場合

印刷し、郵送等へ提出
いたします。



平成 28 年分以降、

確定（修正）申告書には、提出の都度、マイナンバーの記載（入力）が必要です。

※書面提出の際には、番号確認書類と身元確認書類を提示又は写しを添付してください。

古代史の窓

ぬかたべのおみ 「額田部臣」

銘文発見の物語り

— こんなに凄い岡田山一号墳 —

島根県立八雲立つ風土記の丘 所長 松本岩雄

重なる記録となっています。

八雲立つ風土記の丘展示学習館から北東を望むと、まず古墳時代の竪穴建物と奈良時代の掘立柱建物が目にとまり、その向こうに岡田山古墳群、そして背景には出雲国風土記に「神名槌野（神がこもる山）」と記された神聖な山（茶臼山）が見えます。古墳時代から奈良時代の歴史的景観を一望できる素晴らしい景観で、季節ごとの移ろいも感じられます。

この風景の中央にみえる岡田山一号墳は、県外から風土記の丘へ訪れる人の多くが見学されるのですが、県内の方があまり見学されないのは残念です。古墳は全長二十一・五mの小規模な前方後方墳にもかかわらず、なぜ県外の方が多く訪れるのでしょうか。実は、この古墳から出土した鉄製大刀に「額田部臣」という人物名が記されているからです。

石棺を掘り当てる

鉄刀が発見されたのは、今から百年以上前の一九一五（大正四）年四月十二日のこと。四月十五日付「山陰新聞」には、夢のお告げにより松林を掘ったところ、石棺を掘り当て、多くの副葬品が出土したとあります。二年後に京都大学の梅原末治氏が現地調査、石室・石棺の図面とともに副葬品（鏡・大刀・刀子・金銅丸玉・銀環・馬具・須恵器）の出土状況が報告され（『中央史壇』一九三三年）、貴



八雲立つ風土記の丘展示学習館から見た風景（竪穴建物・掘立柱建物・岡田山1号墳・茶臼山）

その後、副葬品は一九三二（昭和七）年に六所神社に奉納、一九五九（昭和三四）年から島根県立博物館で寄託・展示され、一九六二（昭和三七）年には「岡田山古墳出土品」として島根県有形文化財に指定されました。

古墳破壊の危機

ところが、一九六三（昭和三八）年に民間の宅地開発計画により、岡田山の樹木が伐採されて墳丘があらわになりました。昭和三十年代は全国的に大規模開発が推進されている時期で、松江市金崎古墳群は国史跡であったにもかかわらず、

一九六三年に宅地造成により一部破壊されるといふ事件まで発生したのです。そこで島根大学の学生を中心に岡田山の墳丘測量が行われ、一九六四（昭和三九）年二月十一日に松江考古学談話会と島根大学考古学研究会から島根県と松江市に對して保存要望書が提出されました。その結果、一時は古墳破壊の危機にあったものの、一九六五（昭和四〇）年に国史跡に指定され、翌年には松江市により公有地化されました。

そのころ、文化財保護委員会（現在は文化庁）でも、列島の大開発に伴う文化財破壊を憂い、遺跡を広域的に保護し、整備・活用しようということで、一九六六（昭和四二）年に「風土記の丘設置構想」が発表されました。それを受けて、松江市と島根県では一九六八（昭和四三）年から松江市南郊の大庭・竹矢地区を対象として事業に着手し、出雲国庁跡・出雲国分寺跡の調査・買上が行われることになったのです。

銘文の発見

史跡の保護・活用センターとして岡田山古墳群のある丘陵と台地が選定され、一九七二（昭和四七）年九月九日に八雲立つ風土記の丘がオープンし、出土品も展示される運びとなりました。発見から七十年以上も経つので、一九八二（昭和五七）年度から元興寺文化財研究所で保存処理が行われることとなりました。さびた鉄刀にX線照射したところ、「額田部臣」という人物名をふくむ十数字文字が出現したのです。額田部臣は、額田部と呼ばれた人々（部



岡田山1号墳から出土した銘文入大刀（重要文化財）

民）の集団をとりまとめ、臣という称号が与えられた額田部のリーダーを意味しています。従来、〇〇部や連・君・臣などと称する史料は、八世紀以降のものしか知られていなかったのですが、六世紀後半の築造とみられる岡田山一号墳から出土した鉄刀の銘文は、六世紀代に額田部氏という氏存在と臣という姓を持つていたことを明らかにしたのです。この発見が格別の注目を集めたのは、ヤマト王権の支配制度である「部民制」「氏姓制」の成立時期を考えるうえに動かしがたい根本史料とみられる点にあります。

額田部は、額田部皇女（初の女帝となる後の推古天皇）養育の部民とされ、岡田山銘文「額田部臣」は、ヤマト王権内の一定の政治的地位を示すカバネ臣を称していることが注目されます。

なぜ全国の多くの方が足を運ぶのか、それはヤマトと出雲をはじめとする各地の支配関係を解明するうえで、古代史研究に大きな意義を持つのが岡田山一号墳であることからです。この古墳は、先人の努力のおかげで保存されたことから石室に入って石棺を見ることができ、展示学習館には銘文入り大刀をはじめとする副葬品（重要文化財）が常設展示されています。身近な所にある実は有名な遺跡に、一度訪れてみてはいかがでしょうか。

明けましておめでとうございます。

会員の皆様、ご家族の皆様には
お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
本年も会員の皆様に、より充実した内容の退職互助だよりを
お届けできるよう努めてまいりますので、
よろしく申し上げます。

退職者ライフプラン助成事業の 請求について

ライフプラン助成事業は、健康づくりや文化活動などを行った場合、その経費について年度一回に限り、三千円を上限に助成が受けられる事業です。助成金の申請は年齢による制限はなく、退職互助事業に加入されているすべての方が対象となっております。

平成二九年度の請求の締切は、四月二日(月)です。まだ請求されていない方はぜひ早めにご利用ください。

また、申請の際には領収書や施設入場券の半券等の証拠書類を添付していただく必要があります。次のような場合には内容を確認させていただくことがありますのでご注意ください。

- 領収書の記載が金額のみで、名前や領収の内容が不明な場合
- 領収書がなく、レシートのみの場合
- 施設入場券の半券などで印字が不鮮明な場合、または金額が記載されていない場合

施設入場券の半券などで料金が記載されていない場合は、料金の記載があるチラシやリーフレットなどの資料か、内容が明確な領収書等を準備していただくなど、ライフプラン活動の内容が明確に分かるようにご協力をよろしく願います。



謹んでご冥福をお祈りいたします

花田 香子 様 (出雲市) 22. 7. 6 (79歳)	恩智美寿子 様 (江津市) 29. 9. 29 (89歳)	田中 稔 様 (益田市) 29.11.12 (82歳)
高井 雅敏 様 (隠岐の島) 28.12.30 (74歳)	林 松栄 様 (松江市) 29. 9. 29 (85歳)	福田 福枝 様 (浜田市) 29.11.13 (86歳)
安田 道子 様 (大田市) 29. 1.30 (93歳)	山崎恵美子 様 (出雲市) 29.10. 7 (84歳)	桔梗 正孝 様 (出雲市) 29.11.14 (83歳)
加藤 榮 様 (松江市) 29. 2. 5 (83歳)	橋本 桂子 様 (益田市) 29.10. 8 (83歳)	秦 一良 様 (松江市) 29.11.15 (66歳)
勝部 嘉己 様 (松江市) 29. 3. 8 (87歳)	佐々木泰子 様 (大田市) 29.10.10 (90歳)	松本 敏雄 様 (松江市) 29.11.16 (92歳)
安部 英輔 様 (松江市) 29. 6.12 (81歳)	黒目 明男 様 (出雲市) 29.10.19 (79歳)	松本満智子 様 (松江市) 29.11.20 (90歳)
北條 睦子 様 (松江市) 29. 6.17 (84歳)	今岡 定雄 様 (松江市) 29.10.21 (99歳)	安立シズエ 様 (松江市) 29.11.24 (101歳)
高井 靖彦 様 (江津市) 29. 7.12 (75歳)	大森 延子 様 (安来市) 29.10.21 (89歳)	飯塚 幸子 様 (大田市) 29.11.27 (86歳)
池田ミキ子 様 (出雲市) 29. 7.14 (87歳)	船木 進 様 (浜田市) 29.10.21 (62歳)	太田貴美子 様 (出雲市) 29.12. 3 (85歳)
恩田 瑛 様 (安来市) 29. 7.25 (83歳)	吉田 正英 様 (松江市) 29.10.23 (88歳)	中村都美子 様 (大田市) 29.12. 8 (88歳)
山形弥寿子 様 (米子市) 29. 8. 2 (95歳)	田中 順子 様 (益田市) 29.10.23 (66歳)	飯國 徹夫 様 (出雲市) 29.12. 8 (83歳)
安部 照夫 様 (松江市) 29. 8.29 (84歳)	小島 洋一 様 (浜田市) 29.10.27 (59歳)	今岡 健壽 様 (出雲市) 29.12.10 (66歳)
山東 信子 様 (浜田市) 29. 9. 6 (93歳)	福原 勉 様 (益田市) 29.10.28 (91歳)	豊田 邦雄 様 (松江市) 29.12.15 (80歳)
齋藤 弘 様 (益田市) 29. 9.11 (93歳)	柴田 悟 様 (益田市) 29.10.30 (91歳)	岡野 義則 様 (松江市) 29.12.16 (94歳)
渡部喜美子 様 (江津市) 29. 9.14 (95歳)	安部 健一 様 (松江市) 29.10.31 (82歳)	田部 栄子 様 (松江市) 29.12.18 (89歳)
宍道シナ子 様 (松江市) 29. 9.16 (86歳)	吉田 精 様 (出雲市) 29.11. 1 (87歳)	岡本 成基 様 (江津市) 29.12.20 (75歳)
佐々木 茂 様 (浜田市) 29. 9.24 (88歳)	高見 和子 様 (出雲市) 29.11. 1 (78歳)	安部 恵治 様 (松江市) 29.12.21 (92歳)
山崎 推 様 (出雲市) 29. 9.24 (87歳)	中村 智 様 (浜田市) 29.11. 9 (92歳)	武田 弘子 様 (松江市) 29.12.24 (82歳)
松岡 清明 様 (松江市) 29. 9.24 (86歳)	永井 律夫 様 (松江市) 29.11.11 (86歳)	原田ヤエ子 様 (安来市) 29.12.28 (90歳)
北野 静男 様 (江津市) 29. 9.27 (80歳)	中澤 四郎 様 (松江市) 29.11.12 (102歳)	齋藤ルリ子 様 (吉賀町) 29.12.28 (79歳)

本欄は、異動届が提出された方で、了承された方のみ掲載しています。

あ と が き

新しい年が明けました。なぜか今までと違う気がして、不思議です。

先日、新しい催しを実施しました。高齢者や子供たち・お母さんたちと関わりました。終わった時、心に留まるものを得たような気がしました。「戊戌」にちなんで、何かを蓄える年になるといいと思います。

表紙は、国際的に有名な島根出身のお二人が関わった「肖像の風景」写真の一つです。フアッションの世界の華やかさが見えます。

さて、新年の地区会からのご寄稿は、益田・鹿足の皆さんです。曼珠沙華と史跡にまつわるものです。有り難うございました。そこにあることが当たり前のように感じるものも、ひとたび立ち止まると、奥は深いと感じさせられました。画的にも素敵な風景が想像でき、心が自由になる感がありました。

時間の使い方が、自分に任せられている私に、何をすればいいかと問いかけてくれます。

地区会活動も至る所に工夫がしてあり、とても参考になります。

また、岡田山一号墳は、全国から多くの人が、足を運んでいるそうです。この文を読んで訪れるとなお一層、感慨深いものになるでしょう。

互助会からは、年度末の大切なお知らせがあります。再度ご覧ください。

今年も、穏やかな、幸の多い年であるように思います。

(岡)

